



# 道

2019・2・13

通信 No 1522



《今日の練習曲》

小坂先生 1部 全曲

《次回の練習曲》

2/20日(水)

中山先生 3部全曲持参

50周年イベント企画 第5集歌集作成会議が開かれましたので報告いたします。

(淵 石田 岡田 菅野 加藤絹 古岩井 朝倉き)

50周年を迎えるにあたり、記念事業として歌集第5集の発行をいたします。16年ぶりの発行となります。

◆制作スケジュール・曲の選定方法については以下ようになります。

2月13日(水) 団員へアンケート配布

・上位20曲を歌集の中に入れたい

・残り10曲は編集委員が中心に選曲

2月27日(水) アンケート回収

※1 歌集に掲載する曲のコメント → 岡田さん

※2 曲の最終まとめ担当者 → 石田さん

※3 過去の楽譜はあるかどうか点検 → 古岩井さん

5月連休明け発行予定 (1冊 1000円で販売いたしますのでご協力お願いいたします。)

◆次回 3月 27日(水) 午後4時～ 県民サポートセンター

・アンケート結果参考に掲載曲の選定

・歌集内容概要の検討

うらも見てね、  
「道」誕生日は  
2月5日です

～寄稿～ バス 安藤智文

小学校の卒業式当日、音楽担当の先生から、「貴方は音楽の才能が無いので、間違っても音楽分野に進んではいけませんよ」と釘を刺され、中学、高校では、書道、美術を選択していました。

大学に入学し、昼食後の自由時間、大講義室で休んでいると、50人位の人が入って来て合唱の練習が始まりました。退出しようかと思ったのですが、特段行く所も無かったので、終わる迄聴いていました。練習が終わった時、一人の人がやって来て、住所を書いてくれと言われ、コンサートの案内なんかを送って来るのかなと深く考えもせず、書いて渡しました。夏休みに入った日、合宿の案内と団員名簿が送られて来ました。新入団者の欄に私の名前が有りました。合唱団では、ロシア民謡、黒人霊歌等を中心に歌っていました。以上が小学校卒業以来避けて来た音楽との再会の経緯です。昨年退職し、何をしようかと迷っていましたが、心身の健康維持には大声で歌う事が最善で有るとの結論に達しました。私にとって50年振りの合唱です。縁とは不思議なものですね。

今後の会議予定

2月20日(水) 4時～ チラシ・プログラム検討委員会

今日の片づけはソプラノとバス